

2019年3月10日（日） 週報 巻頭言

## あなたはどう受け止めるのか

旧約聖書の「大預言書」と言われるのはイザヤ、エレミヤ、エゼキエルです。  
「小預言書」

と言われるのはホセア、ヨエル、アモスと続く12の書です。

この小預言者の時代が終わるとイエス・キリストの誕生まで、もう預言者といわれる人はいなくなっていました。300年ほどこのような時代が続いたのです。「救い主」「メシヤ」はまだ生まれぬのか？ 待てども、待てども現れないのです。現れたと・・・よろこんで迎えるとそれは「偽預言者・偽メシヤ」でした（使徒の働き・5章35～37）。

このような時を迎えているときに、バプテスマのヨハネが現れました。

「罪のゆるしを得させる悔い改めのバプテスマ」を宣べ伝えました。しかし、どれだけの人がヨルダン川の水に浸かって心の底からの回心を得ることができたのでしょうか。

このことを黙想していると、天から声がきこえてくるのです。「あなたはイエスの十字架をどう受け止めているのですか？」と。

（山下誠也）